

統合開発環境CubeSuite+ V2.00.00へのバージョンアップのお知らせ

統合開発環境CubeSuite+をV1.03.00からV2.00.00へバージョンアップしました。

1. アップデート対象バージョン

CubeSuite+ 共通部分 V1.00.00～V1.03.00

以下の手順でCubeSuite+ 共通部分のバージョンを調べてください。

- (1) CubeSuite+を起動する。
- (2) メニュー「ヘルプ」から「バージョン情報」を選択する。
- (3) バージョン情報ダイアログボックスに表示された、CubeSuite+ のバージョンを参照する。

注：「CubeSuite+ 共通部分」とは表示されませんが、CubeSuite+ 共通部分のバージョンです。

2. リビジョンアップ内容

2.1 CubeSuite+ 共通部分 (ビルド、デバッグ、解析機能等の共通部分)

V1.03.00からV2.00.00へ更新しました。

V2.00.00では以下のような更新を行っています。

(1) CubeSuite+の全体の機能改善

- マイクロソフトコーポレーション (以下、マイクロソフト社) 提供
ツール使用バージョンの変更

Microsoft .NET Framework 4+ 言語パック

Microsoft Visual C++ 2010 SP1 ランタイム・ライブラリ

- Windows 8に対応
- RXファミリ用コンパイラのCC-RX V2.00.00に対応
- プラグインの読み込みのデフォルト設定の変更
- 拡張子変更の機能追加
- プロジェクトツリー パネルの機能強化
- e2studioプロジェクト読み込み機能追加 (e2studio V.2以降)

注：e2studioは欧米地域のみでサポートしているルネサス

エレクトロニクス製の統合開発環境です。

- (2) エディタ機能の機能改善
 - ブックマーク機能追加
 - ブレークポイント設定可能行の明確化
 - ソース混合表示の機能強化
- (3) ビルドツールの機能改善
 - パス編集 ダイアログの機能強化
 - リンクディレクティブファイル生成機能の追加 (CA78K0、CA78K0R)
 - CA78K0Rビルドツールのプロパティの名称変更
- (4) デバッグツールの機能改善
 - 外部フラッシュダウンロードの機能追加 (RX)
 - プロパティの機能追加 (RX)
 - 指定ルーチンを実行する機能の改善 (RX)
 - ダウンロード性能の改善 (RX)
- (5) プログラム解析ツールの機能改善
 - 値の遷移パネルの機能追加
 - 解析対象ファイル制御の機能追加
 - ホストマシンのメモリ使用量削減の機能追加
- (6) Pythonコンソールの機能改善
 - Python関数の追加
- (7) スタック見積もりツールの機能改善
 - RL78,78K0R用スタック見積もりツールの機能改善
 - V850E2用スタック見積もりツールの機能改善
- (8) エミュレータユーティリティの改善
 - N-Wire Checkerの改善 (V850)

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/List.html

2.2 コード生成

- (1) CubeSuite+ RL78, 78K0R, 78K0コード生成
(CubeSuite+ Code_Generator for RL78_78K)
V1.00.06からV2.00.00へ更新しました。
V2.00.00でRENEASAS TOOL NEWS 資料番号 130201/tn1 で連絡した
以下の問題を改修しました。
 - RL78/G14グループのコード生成を使用する場合の注意問題の詳細は、以下のURLで参照ください。
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130201tn1>

上記以外の更新内容は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Code_Generator_RL78_78K_List.html

- (2) CubeSuite+ V850コード生成
V1.00.02からV2.00.00へ更新しました。

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日公開予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Code_Generator_V850_List.html

2.3 ビルドツール

(1) CC-RX

V1.02.01からV2.00.00へ更新しました。

V2.00.00では、以下のような更新を行っています

- 新最適化エンジンによるコンパイラ最適化強化 (C/C++コンパイラ)
- コンパイル時の広範囲最適化を強化 (C/C++コンパイラ)
- 中国語コード (big5:繁体字中国語、gb2312:簡体字中国語) をサポート (C/C++コンパイラ)
- コンパイラが生成するアセンブリソースの変更 (C/C++コンパイラ)
- デバッグ時のグローバル変数の型 (C/C++コンパイラ)
- 不具合修正 (リンク)
- メッセージの出力先変更 (全コマンド)

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/CC-RX_List.html

注：ビルドツール CC-RXのV1.02.01およびそれ以前のバージョンから
V2.00.00へのアップデートは、有償になります。

2.4 デバイス依存情報

(1) CubeSuite+ RL78ファミリ, 78Kデバイス依存情報

(CubeSuite+ DevInfo_RL78_78K)

V1.00.11からV1.00.12へ更新しました。

V1.00.12では、以下のような更新を行っています

(a) サポートマイコンの追加

以下のグループにおいてサポートマイコンを追加しました。

- RL78ファミリ RL78/G10グループ

(b) SFR情報等の修正

以下のマイコンに関連するSFR情報を修正しました。

- RL78ファミリ RL78/F13グループ
- RL78ファミリ RL78/F14グループ

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/DeviceInformation_78K_List.html

(2) CubeSuite+ V850デバイス依存情報 (CubeSuite+ DevInfo_V850)

V1.00.09からV1.00.10へ更新しました。

V1.00.10では、以下のような更新を行っています

(a) デバイス情報の修正

以下のマイコンに関連するデバイス情報を修正しました。

- V850E2/FK4, V850E2/FG4, V850E2/FJ4およびV850E2/FL4
- V850E2/FK4-G
- V850E2/FK4-HおよびV850E2/FL4-H

- V850E2/FF4 -M

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/DeviceInformation_V850_List.html

(3) CubeSuite+ RXデバイス依存情報 (CubeSuite+ DevInfo_RX)

V1.00.04からV1.00.05へ更新しました。

V1.00.05では、以下のような更新を行っています

(a) サポートマイコンの追加

以下のグループにおいてサポートマイコンを追加しました。

- RX111グループ
- RX210グループ
- RX220グループ
- RX631グループ
- RX63Nグループ
- RX63Tグループ

(b) デバイス情報の修正

以下のマイコンに関連するデバイス情報を修正しました。

- RX210グループ
- RX63Tグループ

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日公開予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/DeviceInformation_RX_List.html

2.5 CubeSuite+ エミュレータユーティリティ

V1.00.04からV1.00.05へ更新しました。

V1.00.05では、以下のような更新を行っています

- N-Wire Checkerの名前をV850 JTAG OCD Checkerに変更
- V850 JTAG OCD Checker にV850E2Mコア、V850E2Sコア対応を追加
- V850 JTAG OCD Checker にE1/E20エミュレータ対応を追加

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Emulator_Uutilities_List.html

2.6 アップデートマネージャ

V2.00.01からV2.01.00へ更新しました。

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Update_Manager_List.html

2.7 統合ヘルプ

V1.03.01からV2.00.00へ更新しました。

詳細は、以下のURLで参照ください。(4月16日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Integrated_Help_List.html

2.8 動作環境の変更

ホストOSとして64ビット版および32ビット版のWindows 8をサポートしました。

また、CubeSuite+ V2.00.00から、マイクロソフト社提供ツールは、以下のバージョンが必要になります。

- Microsoft .NET Framework 4+ 言語パック
- Microsoft Visual C++ 2010 SP1 ランタイム・ライブラリ

3. アップデート方法

製品版CubeSuite+、無償評価版CubeSuite+のどちらをご使用の場合も、以下のURLから無償評価版CubeSuite+をダウンロードしてインストールしてください。(4月16日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

注1 ビルドツール CC-RXのV1.02.01およびそれ以前のバージョンから

V2.00.00へのアップデートは、有償になります。

このため、新規ご購入になります。

注2 CubeSuite+用アップデートマネージャ V1.21.00およびそれ以前のバージョンのサポートは終了しました。

また、CubeSuite用アップデートマネージャのサポートも終了しました。

アップデートする場合は、以下のURLから無償評価版CubeSuite+をダウンロードしてインストールしてください。

https://www.renesas.com/cs+_download

4. 評価版の入手方法

製品版CubeSuite+を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。

以下のURLから無償評価版CubeSuite+をダウンロードしてください。(4月16日からインストーラ公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

なお、無償評価版のインストール時に、CubeSuiteのライセンスまたは別売りのCubeSuite+のライセンスを入力することで製品版として使用することができます。

5. 購入方法

CubeSuite+ V2.00.00から製品名をコンパイラパッケージに変更しました。

- RL78、78Kファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1
- RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V2
- V850ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1

ご注文の際には、以下の情報を最寄りのルネサス販売または特約店までご連絡ください。

製品名： RL78、78Kファミリ用Cコンパイラパッケージ
(統合開発環境つき) V1

発注型名： R0C07800QSW01D 媒体ありの場合
R0C07800QSW01N 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名： RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V2

発注型名： R0CRX0000CL02WDR 媒体ありの場合

RTCRX0000CL02WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名： V850ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1

発注型名： R0C08500QSW01D 媒体ありの場合

R0C08500QSW01N 媒体なし、ライセンスのみの場合

価格については最寄りのルネサス営業または特約店にお問い合わせください

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.